

OpenText Migrate

現代の業務の習得に必要な情報やビジネスプロセスと
従業員とをシームレスに接続

利点

OpenText Migrate は、リスクを最小限に抑えながら、物理、仮想、クラウドプラットフォーム、さまざまなストレージタイプ、OS 間のデータ移行を自動化します。

- ダウンタイムをほぼゼロに抑えた再現可能で構造化された移行
- 一般的なリスクを排除し、移行を合理化する高度に自動化されたプロセス
- データストレージへの支出を削減してコスト効率を向上
- 特定のクラウド、ハイパーバイザー、ハードウェアへのロックインを回避

OpenText™ Migrate は、物理、仮想、クラウドのワークロードを、あらゆる距離にわたり、リスクを最小限に抑えつつ、ほぼゼロのダウンタイムで、迅速かつ容易にマイグレートします。合理化されたプロセスにより、これまで手作業で行われ、人為的ミスが発生しやすかった多くの手順が自動化され、いくつかのシンプルなタスクに統合されるため、移行の目標達成に必要な作業量が削減されます。

データとワークロードの移行に関する課題

時間がかかり、リスクが高く、大量のリソースを要する

ダウンタイムやデータ損失の可能性を恐れ、多くの組織がデータ移行に着手できません。データやワークロードの移動は面倒ですが、多くの場合避けることができません。合併や移転、ハードウェアやソフトウェア、アプリケーションのアップグレード、クラウドへの移行などに伴い、移行が必要となることがよくあります。

これらの必要な変化を組織が避けがちになる理由

- IT リソースへの時間とコストの投資
- プロジェクトの複雑さ
- 移行に伴うダウンタイム
- データの損失または破損のリスク
- アプリケーションパフォーマンスの問題

データとワークロードのシームレスな移行

物理、仮想、クラウドなど、移行元と移行先の場所を問わない移行

OpenText Migrate のシンプルさと再現性により、IT 部門は、システムの可用性に影響を与えることなく、パブリッククラウド間やパブリッククラウド内外でプラットフォームを切り替えることができます。また、プラットフォームのロックインからも解放されるため、より俊敏かつ柔軟に IT 投資を行えるようになります。

OpenText Migrate の機能

- ワークフローの自動化とオーケストレーション
- プラットフォームの種類 (物理、仮想、クラウド) や地理的な場所を問わない、あらゆる組み合わせの移行
- パフォーマンスや帯域幅への影響を最小限に抑え、ダウンタイムを防止する、スケーラブルな継続的レプリケーション
- 簡単で、業務の中断が生じないテスト
- AES 256 ビット暗号化によるデータセキュリティ
- 単一のサーバーから複数のデータセンターにある数千台のサーバーまでに対応する、スケーラブルなソリューション

OpenText Migrate がデータ移行のリスクを排除する方法

一元管理

OpenText Migrate は、移行元または移行先の種類を問わず、最初のシステム検出からターゲット VM のプロビジョニング、最終的なカットオーバーまで、移行を集中管理します。

当社のソリューションは、リアルタイムのバイトレベルレプリケーションを使用して、移行されるデータ、アプリケーション、データベース、またはサーバー全体のレプリカを作成します。このレプリカは同期され、パーミッションや属性、ファイル名、削除、暗号化設定などの変更をミラーリングします。

移行元と移行先の場所を問わないストリーミングレプリケーション

OpenText Migrate は、AES 256 ビット暗号化を使用してセキュリティを確保しながら、移行元のシステムを移行先に複製します。このレプリケーションでは、データの小さなチャンクを送信し、複数レベルの圧縮を取り入れ、帯域幅調整を可能にすることで、帯域幅効率を最大化します。エンドユーザーは最終的なカットオーバーまで移行元のシステムでの作業を継続することができます。

本番システムや業務を中断することなく、いつでも移行先のサーバーを検証し、カットオーバーをテストすることができます。

数分で新しいシステムにカットオーバー

カットオーバーの自動化が可能で、カットオーバーのダウンタイムは数秒または数分に限られます。元のシステムに戻す必要が生じた場合でも、簡単に実行できます。このプロセスは、統合コンソールで操作する場合も、スクリプトによって自動化する場合も、サードパーティ製ツールと連携する場合でも、繰り返し実行可能であり、その結果を予測できるようになっています。

サポート対象プラットフォーム

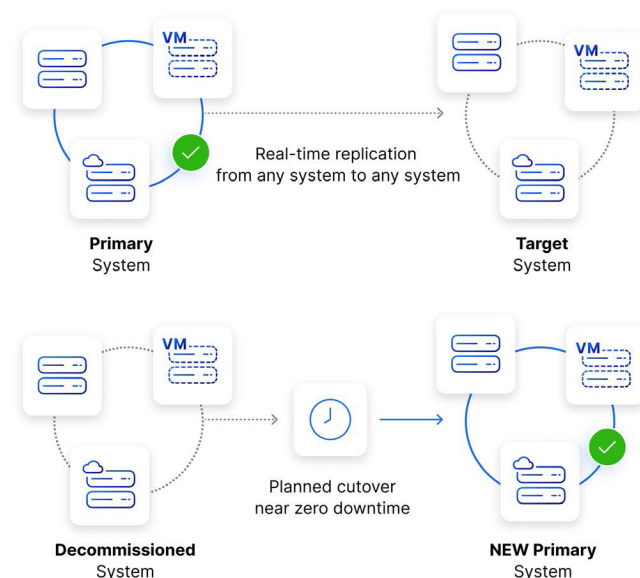
OS

- CentOS
- CloudLinux
- Debian Linux
- Microsoft Windows Server
- Oracle Enterprise Linux
- Red Hat Enterprise Linux
- Rocky Linux
- SUSE Enterprise Linux
- Ubuntu

対象となる環境

- Alibaba クラウド
- Amazon Web Services (AWS)
- Google Cloud プラットフォーム
- Microsoft Azure
- Microsoft Hyper-V
- VMware ESXi
- VMware vCloud Director
- VMware vSphere

OpenText Migrate の導入モデル



OpenText Migrate は、御社のサイバーセキュリティの一端を担います。サイバーレジリエントであることは、サイバー攻撃や偶発的なデータ損失に耐え、迅速に復旧できることを意味します。OpenText Cybersecurity は、データを安全に保護するための、広範なサイバーレジリエンスソリューションを提供しており、皆様がオンライン上で安心して作業できるようにサポートいたします。当社のセキュリティおよびバックアップソリューションは、サイバーセキュリティをシンプルにします。詳細情報: opentext.com

OpenText Cybersecurity は、あらゆる規模の企業とパートナー様を対象に、包括的なセキュリティソリューションを提供しています。予防対策から脅威の検出、リカバリ対応、調査、コンプライアンス対応に至るまで、当社のエンドツーエンドの統合型プラットフォームは、包括的なセキュリティポートフォリオを通じて、お客様のサイバーレジリエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurity のお客様は、有効性に優れた製品、コンプライアンスに準拠したエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットを享受して、ビジネスリスクを管理できます。DS_092023